

Nara Women's University

Vol.027

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 奈良女子大学社会連携センター産学官連携推進部門 公開日: 2008-06-27 キーワード (Ja): JST事業説明会, シーズ発掘試験, メールマガジン, 公募情報, 産学官連携推進, 産学官連携推進室, 重点地域研究開発推進プログラム キーワード (En): 作成者: 社会連携センター メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10935/488



大子近隣の風景と具(奈良女子大学メールマガジン90号より抜粋)

現在、JSTではシーズ発掘試験の募集を受け付けています。この産学官連携推進レターでも先号でご案内いたしましたが、本当に応募しやすいファンドです。採択件数は、組織からの応募数と、課題タイトルネーミングに左右されることが強いので、**本学から多くの応募をお願いします。**

1. 各種公募情報：JSTシーズ発掘試験



課題申請書は実質A4用紙2枚のみ！！

特許も企業も不要！！

成果によっては次段階の競争的資金が用意されている！！

重点地域研究開発推進プログラム・シーズ発掘試験

独立行政法人科学技術振興機構 JST

【支援規模】・・・200万円を上限とする 採択課題数は1100課題程度

本学では間接経費30%を徴収していますので直接経費分は154万円くらいです。

【募集期間】：～平成19年3月30日(金) 登録の都合上、コーディネーター藤野への送付締め切りを～平成19年3月15日とします。ご了承ください。

【採択時期】・・・平成19年6月頃

【試験研究期間】委託研究契約締結日から、平成20年3月31日まで

【選考基準】以下の評価基準について外部有識者等の評価に基づき総合的に判断されます。

新規性および優位性

課題に新規性または優位性があること。あるいは、複数の技術を組み合わせることで新展開が期待されること。

目標設定の妥当性

研究成果の蓄積により、実用化を目指す分野、製品についてその応用可能性の端緒が研究成果から見出されるような目標が明確に示されていること。

研究実施計画の妥当性

目標達成のための課題を解決し成果を得るために適切な試験研究計画であること。

【提案課題に関する注意点】不適当な提案の例

同一研究室、学科、共同研究先から、実質的に同一と見なせる提案がある。

科学技術に関する「研究」とは言い難い内容である(アンケート調査や情報収集が主体となっているもの/営業活動に供することを主とした目的とするもの)。

単なるデータの蓄積(ルーチンワークのみで、研究行為がないもの)

有効性を示す根拠が記載されていないこと。

【研究費の用途について】認められないものの代表例を示します。

人件費(大学等研究者の給与)

共同研究者、コーディネータ等の活動費(旅費など)

特許出願等経費

事務用品等(汎用PC,文房具等)

建物等施設の建設・改築、不動産取得に関する経費

実用化へのラインの中で、現在の研究位置が明確にされていれば基礎研究可能！！

【昨年度データ】

課題タイトルとして「実用化の香り」が
することが、まず大切！。

多孔質媒体による太陽エネルギーを利用した浄水、水輸送法 高見 晋一 近畿大学
 ナノフィルター配合による耐熱性・高強度プラスチック製品の開発 植村 哲 奈良県工業技術センター
 マラカイトグリーン界面活性剤によるマイクロカプセルの破壊と薬剤放出の光制御 宇田 亮子 奈良工業高等専門学校
 天然物由来のヒスタミン合成酵素阻害剤の探索より新規抗ヒスタミン薬の開発研究 植野 洋志 奈良女子大学
 胸腔鏡下手術における術前計画支援システムの開発 中尾 恵 奈良先端科学技術大学院大学
 放射線治療における動物追尾照射方法の開発 湊 小太郎 奈良先端科学技術大学院大学
 柔軟素材を用いた光学式4軸力分布センサの開発と評価 小笠原 司 奈良先端科学技術大学院大学
 色素レーザー媒質としてのイオン液体の開発 中嶋 琢也 奈良先端科学技術大学院大学
 セルフクローニングによるプロリン蓄積清酒酵母の育種 高木 博史 奈良先端科学技術大学院大学
 アミノ酸誘導体を利用した骨代謝改善食品の開発 竹家 達夫 奈良先端科学技術大学院大学
 改変糖鎖構造を持つバイオ医薬品を生産する植物細胞の開発と応用 小泉 望 奈良先端科学技術大学院大学
 水溶媒中でのpH制御による医薬品の環境調和型プロセス製造法 田辺 陽 関西学院大学
 ファジィ規則を用いた低解像度ナンバープレート数字識別法の改良と実装 吉川 歩 甲南大学
 エクジステロイド22-リン酸化酵素を用いた新規昆虫成長阻害剤の開発 園部 治之 甲南大学
 ビフィズス菌増加作用を有する食物繊維の開発 堀田 久子 神戸女子大学
 ユニバーサル音声認識装置の試験研究 有木 康雄 神戸大学
 積層反射型ホログラフィックメモリによるテラバイト光メモリの研究 的場 修 神戸大学
 ナノコンポジットフィールドエミッターの開発 喜多 隆 神戸大学
 音波を用いた離岸流監視システムの開発 石田 廣史 神戸大学
 転写型分子インプリンティングによるプロテインセンサアレイチップの開発
 竹内 俊文 神戸大学

昆虫培養細胞を用いたワクチン蛋白の大量製造 小西 英二 神戸大学
 脳障害治療を志向した細胞製剤の可能性試験 松山 知弘 兵庫医科大学
 アバタイト型イオン伝導体の緻密な薄膜の作製 吉岡 秀樹 兵庫県立工業技術センター
 極小径用穴あけ加工システムの開発 安東 隆志 兵庫県立工業技術センター
 オーダーメイド型ポリマー発光サインプレート製造法の開発 多田 和也 兵庫県立大学
 新規ビスマス系複合ペロブスカイト化合物薄膜の開発 小舟 正文 兵庫県立大学
 高画質3次元カラー画像記録装置の開発 佐藤 邦弘 兵庫県立大学
 無損傷SIMS基本技術の開発 持地 広造 兵庫県立大学
 植物バイオマスを原料とした環境適合型エポキシ樹脂製 岸 肇 兵庫県立大学
 ダンス教育を目的としたレッスン・オン・デマンドシステム 曾我 麻佐子 龍谷大学
 高齢者のための身体バランス能力評価・訓練システムの開発 橋本 昌巳 信州大学

奈良女子大学の昨年の応募は9件！。…応募数を増やして組織存在を高めましょう！

都道府県	採択件数	滋賀県	6
北海道	100	京都府	64
青森県	13	奈良県	9
岩手県	24	大阪府	80
秋田県	12	兵庫県	18
宮城県	53	和歌山県	5
山形県	10	鳥取県	7
福島県	10	島根県	5
茨城県	10	岡山県	29
栃木県	10	広島県	35
群馬県	10	山口県	10
埼玉県	10	徳島県	14
千葉県	10	香川県	8
東京都	37	愛媛県	16
神奈川県	17	高知県	27
山梨県	10	福岡県	48
富山県	13	佐賀県	3
石川県	32	長崎県	8
福井県	15	熊本県	16
長野県	15	大分県	8
岐阜県	11	沖縄県	5
静岡県	14	宮崎県	24
愛知県	75	鹿児島県	15
三重県	7	合計	1008

北海道大学、大阪大学は大学方針として「提出必須」のような指示がでたと聞きます。
 大阪大学は約40件採択されています。
 $200万円 \times 40 = 8000万円$
 これだけで外部資金8000万円獲得になります！？

医工学、理学系だけでなくでも採択されます。実用化の香りがポイント！

組織からの提案数に応じ
ほぼ同割合で採択されて
いるのが事実。

(様式1)

シーズ発振試験研究申請書

課題名 高強度・高耐水性を有する新規複合材料の開発と応用

課題の技術分野(番号)

募集要項に記載された諸条件を了解のうえ、以下のとおり申請します。

申請書類はこの3枚だけ!

1. 担当コーディネータ

氏名	○○○○
所属機関名	財団法人○○
電子公審システムID	
産学官連携支援データベース所を	に変更してください。

2. 代表研究者(代表研究者の)

氏名	○○○○
所属機関名	国立大学法人
電子公審システムID	
エフォート	
JST研究委託契約書使用の	

※エフォート：研究者の年間(時間)の配分率(%)。なお、「活動」などを含めた実質的な

3. 共同研究者(直接JSTが)

氏名(カナ)	○○○○
所属機関名	株式会社○○
所属部署	○○研究所
役職	研究員
所在地	〒○○○○-○○ 横浜市青葉区
連絡先	TEL/FAX 12-3456-7890 E-mail (必須)
エフォート	

4. 応募課題の内容

(1) 応募課題の概要
(応募課題における、技術内容、目的、実施内容、目標等について簡潔に記入してください)
※この項に記載された内容は、採択時に課題の概要説明資料に用いられることがありますので、特に留意すべき事項がございましたら、その旨記載してください。

(2) 応募課題に関連するこれまでの研究成果
(総論内容に關し、実用化という観点から見た「これまでの研究成果」(分かった事、「まだ分かっていない事」(=解決すべき課題)を具体的に記入してください)。

(3) 新規性及び優位性
(総論内容に關し、または複数の技術と組み合わせることによって得られる新規性及び優位性を「先行技術との技術内容、有効性等についての差別化」「差別化に關わる根拠となる成果」について説明してください)。

(4) 目標設定の妥当性
(「実用化を目標とする分野、製品級」を、ついでに言及してください。あわせて、この

5. コーディネータによる見解
(実用化を推進するコーディネータの観点から記述ポイントを命者にコメントいただくこと)

6. 応募課題の実績

論文発表の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(有)の場合、代表論文1件について、題名・著者名・掲載雑誌名・年・頁を記入してください。
特許出願の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(有)の場合、代表的な特許3件までについて、出願または公開番号・名称・発明人・出願人名を記入してください。

7. 試験研究実施計画

□(今後の試験期間内における試験項目・試験内容・数値目標等について記入してください。その際、試験項目までに「実施計画」と「実施項目設定」「手法」「研究費の使途」について、整合しているかを要領するようにしてください。なお、共同研究を行う場合は、共同研究者の役割等について記入してください)。

8. 試験研究費の内訳(単位：千円)

費目	内訳	小計(税込)
設備・備品費	○○分析装置(実費計上される物品)	1000
材料・消耗品費	○○用試薬、○○用カラム(実費計上されない物品)	350
労務費	研究補助アルバイト	50
旅費・交通費	学会発表(研究に直接関わる出張旅費等一代研究者のみ)	50
その他費用	外注加工費(以上の費目に分類されない費用)	80
間接経費	(研究機関の関連部門に於ける費用一括処理費をもとにする)	459
合計		1989

※費目：研究機関における経理処理上の大分類。これらの間には、費用の流用に関し制限があります。
※費目内訳については、契約段階であらためて作成いただく「研究費内訳書」に基づいて決定されますので、申請された金額と一致しないことがあります。

9. 他制度からの助成等について

(1)研究者名	
(2)制度名	
(3)課題名	
(4)助成期間	
(5)制度の所管機関	

※応募課題の研究期間と他制度からの助成期間が重なるものを、2. と3. にて記載した研究者について、応募中も含めて記入してください。
※複数場合は枠を複写してください。申請書は3ページまでとしていますが、こちらの枠を複写した部分についてのみ、次ページへ続いても良いこととします。

実験計画、展開法がわかりやすく書かれていることが採択のポイント！
図、表の使用も可です。作成にはコーディネータをご利用ください！

【申請書類】以下のJSTホームページからワード書式の書類をダウンロードすることができます。
コーディネータ藤野 c-fujino@cc.nara-wu.ac.jp 宛てにワードデータを送付いただければ電子入力での申請を行います。

奈良女子大学個別「JST事業説明会」を開催します。

JST研究プラザ活用京都 より、JST事業についての説明および個別応募相談について以下の日時にてご来校いただきます。現在思案中の研究内容に最適なファンドについての相談や、申請書記入ノウハウなど気軽に聞くことができるチャンスです。シーズ発掘試験の相談も可能です。

日時 平成19年 3月5日 10:30 - 12:00

場所 コラボレーションセンター 3階Z306教室

2. 奈良女子大学メールマガジン

現在、社会連携センターで配信しております「奈良女子大学メールマガジン」は、2月9日（金）の配信で90号を迎えます（新年は1月12日からの配信です）。人気の「季節の写真便りコーナー」で紹介した写真は950枚を超えました。現在の読者数は約470名です。

広報的な記事がございましたら、e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp 宛てにお知らせください。

また、e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp 宛てにメールタイトルを「登録」として空メールを送信していただくと、登録させていただきます。研究室の学生さんなどにもご紹介してください。下の写真はメルマガで紹介しました最近の写真の抜粋です。



新年互礼会



理学部応急手当講習会



センター試験の朝

3. コーディネーターお勧め紙ファイル



ご存知ですか？学生さんの人気も高い全学仕様の紙ファイル。在庫減に伴い、新規にいろいろな色にて準備しました。学外用にご使用ください。